

行 動 計 画 表

I 役割分担・組織

	役割分担	担当者	実施内容
教職員	環境管理統括者 環境管理責任者	校長 川田 人包 教頭 森 好史	内部評価を9月と2月に行う。 新学校版環境 ISO 推進委員会を招集する。 内部評価を9月と2月に行う。
	環境管理責任者 実行部門責任者 副責任者 環境推進委員	主査兼事務長 藤野 正敏 教諭 高橋 研一 教諭 生田 浩二 全教職員	内部評価を9月と2月に行う。 教職員，児童生徒の取り組み状況を把握し，活動を推進する。 行動方針に沿って実践する。
児童生徒	環境リーダー	掲示委員会・図書委員会	行動方針を呼びかけ，節電・節水ポスターを作成する。
	記録集計係 環境推進員	保健委員会 全児童生徒	記録を集計し，グラフ化する。 行動方針に沿って実践する。
PTA 地域	環境教育協力者	保護者 地域住民	新学校版環境 ISO の取組に協力する。

II 行動内容 (行動方針・実施方法・時期・記録等)

	行動方針	① 実施方法 ② 時期 (月, 学期等の単位で記入)	記録方法
必須項目	・学校における節電・節水・環境美化及び資源の有効利用に努めます。	① ・使用していない教室や廊下の照明をこまめに消します。 ・各教室や廊下・トイレなどに電気・水の節約を呼びかけるポスターを掲示します。 ・エアコンの設定温度を決めます。 ・教室，中庭等の環境整備や美化に努めます。 ・職員朝会や会議のペーパーレス化を図り，紙の使用量の抑制に努めます。 ----- ② ・消灯 (節電) は4月から毎日行います。 ・ポスターは継続して掲示します。(古くなったものは4月中に張り替えます。)	・毎月電気・水道の使用量を事務主任が記録します。 ・毎月の電気と水の使用量を表とグラフにして掲示します。 「新ISO便り」でも発表します。 ・各クラスで節電・節水・環境美化について毎日チェックします。 ・紙の使用状況を毎月確認して発表します。
	・学校におけるごみの分別に努めます。	① ・燃えるごみ，燃えないごみ，カン，びん，ペットボトルなど，ごみの分別をきちんとします。 ----- ② ・毎日，実施します。	・各クラスで環境美化 (ごみ) について毎日チェックします。
	・学校におけるリサイクル活動を行います。	① ・児童生徒・教職員・保護者が協力して，ペットボトルのキャップを集めます。 ・できるだけ両面印刷および裏紙利用に努めます。 ----- ② ・廊下に回収箱を置き，毎月呼びかけを実施します。	・活動の様子を記録しHPで発信したり，「新ISO便り」で回収状況を紹介します。

選択項目	(b) 環境美化 ・地域の清掃活動に取り組みます。	①・児童生徒・教職員・保護者が学校周辺の清掃活動を実施します。	・活動の様子を記録しHPで発信したり、「新ISO便り」で紹介します。
		②・「ゴミ0(ゼロ)の日」の活動として、児童生徒・教職員・保護者が協力して6月に実施します。 ・各学部で、5, 10月(小学部), 6月, 11月(中学部), 9月, 3月(高等部)に実施します。	

Ⅲ 内部評価, 広報, 見直し等 (方法, 時期等)

内 部 評 価	① 評価者	① 校長・教頭・主査兼事務長が取組状況について内部評価をし、改善のために会議を開く。
	② 時 期	② 9月, 2月に実施する。
広 報	① 方 法	① 「新ISO便り」で取組を知らせ、活動の報告をする。 ・ホームページで取組状況を知らせる。 ・校内に「新ISO掲示板」を作り、電気・水道の使用量のグラフや新ISOに関する報告を行う。
	② 時 期	② 「新ISO便り」は, 7月・3月に発行する。 ・ホームページは1ヶ月ごとに見直し, 必要があれば更新する。
見 直 し	① 方 法	① 行動計画表と様々な記録をもとに話し合う。
	② 時 期	② 9月と2月に行う。

新学校版環境ISO推進委員会

環境管理責任者 森 教頭 藤野 主査兼事務長

実行部門責任者 高橋

副責任者 生田

委 員 学校生活部

小学部 高橋 喜多 新井 小川(田尾) 柴崎(松崎) 山ノ井 貝島

中学部 生田 平岡 原口(古川) 石岡

高等部 落合 宇原 宮佐 武知 松島 徳本